



平成28年11月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年10月6日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ホテル、ニューグランド
コード番号 9720 URL <http://www.hotel-newgrand.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 濱田 賢治
問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 岸 晴記

TEL 045-681-1841

四半期報告書提出予定日 平成28年10月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年11月期第3四半期の業績(平成27年12月1日～平成28年8月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年11月期第3四半期	3,288	△15.1	△388	—	△390	—	△372	—
27年11月期第3四半期	3,871	9.3	△102	—	△103	—	△35	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年11月期第3四半期	△321.24	—
27年11月期第3四半期	△30.66	—

(注)平成27年6月1日付で、普通株式5株を1株の割合で株式併合を行っております。前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年11月期第3四半期	12,785	7,623	59.6	6,568.10
27年11月期	12,272	8,012	65.3	6,902.89

(参考)自己資本 28年11月期第3四半期 7,623百万円 27年11月期 8,012百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年11月期	—	0.00	—	25.00	25.00
28年11月期	—	0.00	—	—	—
28年11月期(予想)	—	—	—	25.00	25.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年11月期の業績予想(平成27年12月1日～平成28年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,350	△20.4	△960	—	△960	—	△890	—	△766.82

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年11月期3Q	1,171,280 株	27年11月期	1,171,280 株
② 期末自己株式数	28年11月期3Q	10,648 株	27年11月期	10,501 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年11月期3Q	1,160,682 株	27年11月期3Q	1,160,903 株

(注)平成27年6月1日付で、普通株式5株を1株の割合で株式併合を行っております。前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、期中平均株式数(四半期累計)を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国の経済は、政府による経済政策や日銀の金融政策を背景に、企業収益や雇用情勢が改善するなど、緩やかな景気回復の兆しが見えてきたものの、一方では急激な株安や円高に見舞われ、中国をはじめとする新興国の景気減速傾向や英国のEU離脱問題など、先行きは未だ不透明な状況であります。

このような状況のもと、当社は重要な経営資源である本館の大規模改修工事(第二期)を6月から9月末日にかけて実施しており、工事期間中、本館3、4階の客室(47室)、本館2階宴会場「フェニックスルーム」及び「レインボーボールルーム」、本館1階イタリアンレストラン「イル・ジャルディーノ」、コーヒーハウス「ザ・カフェ」、ロビーラウンジ「ラ・テラス」、バー「シーガーディアンII」の営業を休止しておりました。

このような状況のもと、当第3四半期累計期間の売上高は、3,288,736千円(前年同四半期比15.1%減)となりました。

販売費及び一般管理費は2,633,339千円(前年同四半期比4.4%減)となり、営業損失は388,536千円(前年同四半期比285,846千円損失増)、経常損失は390,695千円(前年同四半期比287,067千円損失増)となりました。

また、当第3四半期累計期間の四半期純損失は、372,853千円(前年同四半期比337,261千円損失増)となりました。

なお、当社が営むホテル業は、第4四半期に宴会(婚礼)需要が強く、売上高が多く計上される傾向があります。

なお、セグメント別の業績は以下のとおりであります。

(ホテル事業)

ホテル事業の当第3四半期累計期間の業績は、売上高3,245,147千円(前年同四半期比15.2%減)、営業損失412,674千円(前年同四半期比286,773千円損失増)となりました。

なお、主な部門別の売上高は、宿泊部門886,124千円(前年同四半期比10.1%減)、レストラン部門829,967千円(前年同四半期比23.1%減)、宴会部門1,212,960千円(前年同四半期比16.0%減)となりました。

(不動産賃貸事業)

不動産賃貸事業の当第3四半期累計期間の業績は、売上高43,588千円(前年同四半期比0.1%減)、営業利益24,137千円(前年同四半期比4.0%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

資産合計は12,785,084千円(前事業年度末比512,553千円増)となりました。

主な要因は現金及び預金911,645千円の減少や、売掛金124,226千円の減少、繰延税金資産179,834千円の増加、有形固定資産1,340,461千円の増加などであります。

(負債)

負債合計は5,161,933千円(前事業年度末比902,126千円増)となりました。

主な要因は買掛金308,057千円の減少や、流動負債のその他231,408千円の減少、長期借入金1,600,000千円の増加などであります。

(純資産)

純資産合計は7,623,150千円(前事業年度末比389,573千円減)となりました。

主な要因は利益剰余金447,322千円の減少や、その他有価証券評価差額金13,574千円の減少、土地再評価差額金71,802千円の増加などであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、平成28年7月7日に公表しました「平成28年11月期 第2四半期決算短信[日本基準](非連結)」を据え置いておりますが、平成28年11月期第3四半期以降の動向を精査し、確定次第速やかに開示いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年11月30日)	当第3四半期会計期間 (平成28年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,339,281	1,427,635
売掛金	259,833	135,607
原材料及び貯蔵品	83,369	79,401
繰延税金資産	25,280	177,895
未収還付法人税等	-	22,734
未収還付消費税等	-	23,766
その他	35,759	36,303
貸倒引当金	△680	△350
流動資産合計	2,742,844	1,902,993
固定資産		
有形固定資産		
建物	9,396,185	9,396,185
減価償却累計額	△4,043,516	△4,182,831
建物(純額)	5,352,669	5,213,353
土地	2,972,803	2,692,566
その他	7,065,887	7,128,748
減価償却累計額	△6,279,645	△6,400,650
その他(純額)	786,242	728,097
建設仮勘定	58,472	1,876,630
有形固定資産合計	9,170,186	10,510,647
無形固定資産	59,588	62,808
投資その他の資産	299,910	308,634
固定資産合計	9,529,686	10,882,090
資産合計	12,272,531	12,785,084
負債の部		
流動負債		
買掛金	437,820	129,762
1年内返済予定の長期借入金	300,000	300,000
未払法人税等	68,800	3,823
未払賞与	134,000	77,600
前受金	136,339	76,559
ポイント引当金	2,797	2,770
その他	405,588	174,179
流動負債合計	1,485,346	764,695
固定負債		
長期借入金	900,000	2,500,000
再評価に係る繰延税金負債	530,351	503,998
退職給付引当金	898,953	968,315
役員退職慰労引当金	157,287	144,056
その他	287,868	280,868
固定負債合計	2,774,460	4,397,238
負債合計	4,259,806	5,161,933

(単位:千円)

	前事業年度 (平成27年11月30日)	当第3四半期会計期間 (平成28年8月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,455,000	3,455,000
資本剰余金	3,363,010	3,363,010
利益剰余金	652,970	205,648
自己株式	△26,120	△26,599
株主資本合計	7,444,860	6,997,059
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△2,587	△16,162
土地再評価差額金	570,450	642,253
評価・換算差額等合計	567,863	626,091
純資産合計	8,012,724	7,623,150
負債純資産合計	12,272,531	12,785,084

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成26年12月1日 至平成27年8月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成27年12月1日 至平成28年8月31日)
売上高	3,871,815	3,288,736
売上原価	1,219,759	1,043,933
売上総利益	2,652,056	2,244,803
販売費及び一般管理費	2,754,746	2,633,339
営業損失(△)	△102,690	△388,536
営業外収益		
受取利息	237	102
受取配当金	1,771	1,655
その他	2,129	330
営業外収益合計	4,139	2,087
営業外費用		
支払利息	4,721	4,141
その他	355	105
営業外費用合計	5,077	4,247
経常損失(△)	△103,628	△390,695
特別利益		
補助金収入	76,446	-
受取和解金	-	49,257
投資有価証券売却益	-	5,000
特別利益合計	76,446	54,257
特別損失		
固定資産除却損	0	2,634
減損損失	-	204,661
特別損失合計	0	207,296
税引前四半期純損失(△)	△27,182	△543,734
法人税、住民税及び事業税	24,382	3,055
法人税等調整額	△15,973	△173,937
法人税等合計	8,409	△170,881
四半期純損失(△)	△35,591	△372,853

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期累計期間(自平成26年12月1日至平成27年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期損益計算書計上額(注)
	ホテル事業	不動産賃貸事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,828,186	43,628	3,871,815	-	3,871,815
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-
計	3,828,186	43,628	3,871,815	-	3,871,815
セグメント利益又は損失(△)	△125,901	23,210	△102,690	-	△102,690

(注) セグメント利益又は損失は、四半期損益計算書の営業損失と一致しております。

II 当第3四半期累計期間(自平成27年12月1日至平成28年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期損益計算書計上額(注)
	ホテル事業	不動産賃貸事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,245,147	43,588	3,288,736	-	3,288,736
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-
計	3,245,147	43,588	3,288,736	-	3,288,736
セグメント利益又は損失(△)	△412,674	24,137	△388,536	-	△388,536

(注) セグメント利益又は損失は、四半期損益計算書の営業損失と一致しております。